



TOHOKU  
UNIVERSITY

URA / 知の創出センター 連携企画

「東北大学文系4研究科 人文・社会科学における知の創出セミナー」



Quattro  
Seminars

第6回

質的研究のすゝめ

— 単一事例研究と  
比較事例研究の作用再考 —

2015.  
**4/30** (木) 16:30  
~18:00

※懇親会 (18:00~19:00) 懇親会費：500円

会場 東北大学川内南キャンパス  
文科系総合研究棟11階 大会議室

講師

経済学研究科 教授

福嶋 路

日本学術振興会 特別研究員 (PD)

大畠 菜穂子

司会

教育学研究科 特任助教 / 文系 URA

河合 晃一

URA / 知の創出センター連携企画「東北大学文系4研究科 人文・社会科学における知の創出セミナー」  
(通称: Quattro Seminars(クワトロセミナー))は、東北大学での人文・社会科学の研究力強化を目指して、  
全学的な視点から領域横断的な研究交流を行うセミナーです。



クワトロセミナー事務局：

河合 晃一 (教育学研究科特任助教 / 文系URA)

塩谷 芳也 (知の創出センター特任助教、プログラムコーディネータ)

詳細情報URL：

(日本語) [http://www.sed.tohoku.ac.jp/~ura\\_kawauchi/seminar/](http://www.sed.tohoku.ac.jp/~ura_kawauchi/seminar/)

(English) <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/quattroseminar/>

日 時 |

2015年4月30日(木)16:30 -18:00

場 所 |

東北大学川内南キャンパス文科系総合研究棟11階 大会議室

タイトル |

質的研究のすゝめ —— 単一事例研究と比較事例研究の作用再考

講師：福嶋 路（経済学研究科 教授）

大畠 菜穂子（日本学術振興会 特別研究員 (PD)）

司会：河合 晃一（教育学研究科 特任助教 / 文系 URA）

概 要 |

質的研究は、事例を丁寧に追跡することにより因果メカニズム(原因と結果が結びついている経路)の解明を目指さんとして、理論的發展が図られてきました。第6回クワトロセミナーでは、このような質的研究の方法に焦点をあてた議論を行います。ラージNの量的研究に対して、スモールNである質的研究には、どのような研究上の利点・意義があるのでしょうか。今回は、経営学と教育学からそれぞれ講演者をお迎えし、単一事例研究あるいは比較事例研究を用いた実証研究についての報告をうかがいます。第一の講演者である福嶋路教授の報告内容は、米国オーステインのハイテク・クラスターの形成を対象とする単一事例研究についてです。また、第二の講演者である大畠菜穂子研究員からは教育委員会制度の制度設計を対象とする比較事例研究について報告をいただきます。経営学と教育学における最先端の研究報告から、それぞれの事例研究の作用と課題を再確認し、方法論としての質的研究の射程について、会場の参加者と一緒に検討を行いたいと思います。

講演会・懇親会への参加申込 | クワトロセミナー事務局（河合 / 塩谷）

**quattro\_admin@ml.tohoku.ac.jp**

\* 当日会場での申込も可能です。

詳細情報URL |

(日本語) [http://www.sed.tohoku.ac.jp/~ura\\_kawauchi/seminar/index.html](http://www.sed.tohoku.ac.jp/~ura_kawauchi/seminar/index.html)

(English) <http://www.tfc.tohoku.ac.jp/quattroseminar/>